

経営上の問題点 【複数回答】

	1位	2位	3位
製造業	原材料高 50.0%	人手不足 36.7%	利幅の縮小 30.0%
卸売業	売上の停滞・減少 45.5%	人手不足 22.7%	利幅の縮小 22.7%
小売業	売上の停滞・減少 58.5%	利幅の縮小 26.8%	仕入先からの値上げ要請 24.4%
建設業	人手不足 62.9%	材料価格の上昇 60.0%	売上の停滞・減少 42.9%
サービス業	材料価格の上昇 54.7%	売上の停滞・減少 37.7%	人手不足 30.2%

経営施策 【複数回答】

	1位	2位	3位
製造業	経費を節減する 63.3%	販路を広げる 36.7%	新製品・技術を開発する 33.3%
卸売業	経費を節減する 54.5%	情報力を強化する 54.5%	販路を広げる 50.0%
小売業	経費を節減する 53.7%	人材を確保する 29.3%	品揃えを改善する 26.8%
建設業	人材を確保する 71.4%	技術力を高める 40.0%	経費を節減する 34.3%
サービス業	経費を節減する 52.8%	販路を広げる 28.3%	人材を確保する 22.6%

【調査要領】

- 調査地域 北見地方1市4町（北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町）
- 調査時点 2025年12月  
2025年10月～12月期の実績および見込み  
2026年1月～3月期の見通し
- 調査対象企業 当金庫お取引先181社（任意抽出）  
回答企業数 181社  
回答率 100%
- 調査方法 調査表による訪問聞き取り調査  
調査表は信金中央金庫が実施する「全国中小企業景気動向調査」と同一のものを使用
- 業種別回答企業数

製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	合計
30	22	41	35	53	181

6. 分析方法

各質問項目を100分比に換算し、パーセント（%）数値による分析を行いました。また、好転か悪化の傾向をみる方法として、「増加割合－減少割合＝判断指数（DI値）」で分析を行いました。